愛知民報

2016年
1月17日
第2288号

発行所 愛知民報社
〒460-0007　名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063
定価 月400円 郵送料164円　1部100円
毎週日曜日発行（第5日曜日は休刊）
1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を
周りの人に

日本共産党

参院比例

たけだ候補 フル回転

参議院選挙が半年後に迫るなか、議席獲得をめざす日本共産党の参院選比例代表予定候補たけだ良介さん（36）は、元旦からフル回転しています。

愛知から

たけださんの活動地域は、東海・北陸・信越の9県。そのうち、人口・有権者数がもっとも多いのが愛知県。

たけださんの新年の活動は愛知からスタートしました。元日朝、すやま初美愛知選挙区候補とともに、初詣でにぎわう名古屋市熱田区の熱田神宮と一宮市の真清田（ますみだ）神社の前に立ちました。

比例を軸に

参院選は、全国1区の比例代表と都道府県単位の選挙区の2本立て。投票方法は、比例代表が政党名か候補者名のいずれか、選挙区は候補者名のみです。

日本共産党は、比例代表では政党選択を重視し、「比例は日本共産党」と政党名の投票を呼びかけています。

同党の参院選戦略は「比例を軸に」。政党選択の比例代表選挙戦の基軸にすえ、日本共産党そのものへの支持の拡大に力を入れています。

たけださんのキャッチフレーズは「参院に民意を届けるフレッシュマン」。

フレッシュマン

たけださんは小学4年から高校3年まで剣道部員。「集中力と礼節が鍛えられた」といいます。

高校の数学教員をめざし信州大学教育学部に進学。大学1年のとき日本共産党に入党。原水爆禁止世界大会に参加し、「平和の〝語り部〟になりたい」と政治の道に進みました。

たけださんは、愛知県内各地で演説し、明快な訴えが評判です。

日本民主青年同盟長野県委員長を経て、衆院選・参院選に立候補。政策提案力、行動力に定評があります。

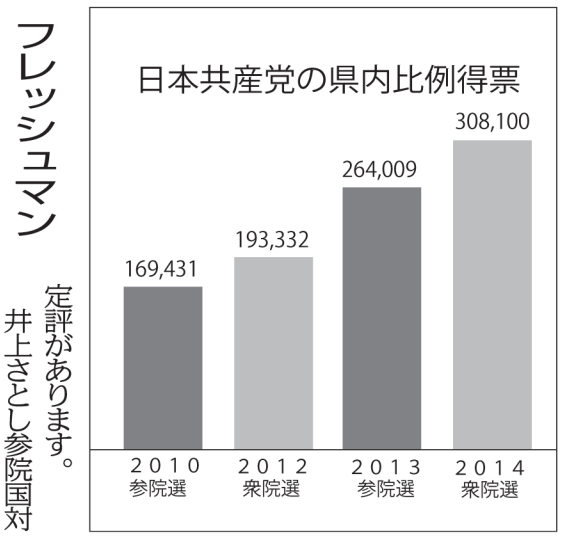
井上さとし参院国対委員長は「たけださんは論戦力抜群。国会ですぐに働ける人」と太鼓判を押します。

すぐ働ける

必ず国会へ

愛知県の日本共産党の比例得票目標は43万票。2013年参院選の26万票の1・6倍です。10年と13年の参院選比例の県内得票を比べると、16万台から26万台に、1・5倍強に伸びています。

同党は「日本共産党への注目と期待が広がるなか、比例43万票獲得、愛知選挙区議席奪回はがんばり次第」と、たけだ良介、すやま初美両候補の勝利へ全力をあげています。



新成人に支持訴え

本村議員、すやま候補先頭に

新成人らにアピールする、（左から）本村伸子衆院議員、すやま初美日本共産党参院愛知選挙区予定候補ら＝11日、名古屋市昭和区

日本共産党は10、11の両日、県内約200カ所の成人式会場前で戦争法廃止、政治転換を呼びかけました。

本村伸子衆院議員と、すやま初美参院愛知選挙区候補は名古屋市公会堂前に立ちました。「安倍政権による戦争法強行に抗議して、若者が立ち上がりました。夏の参院選は、安倍自公政権に退陣を迫る選挙です」と訴え、日本共産党への支持を呼びかけました。

新成人の男子学生は、「一番気になっているのは安保法のこと」と話しました。

安倍暴走阻止、政治転換へ

政党名で県内43万票めざす

戦争法廃止求める2000万人署名

回収ポスト設置、担い手広げる

日本共産党東海支部が支部員宅前に設置した「戦争法廃止2000万人署名」回収ポスト

戦争法廃止2000万人署名の担い手を広げる取り組みがはじまっています。

日本共産党名古屋南部地区の東海支部（港区）は、署名用紙の回収ポストを支部員の自宅外側に設置。

街頭で「署名集めに協力して下さい。ポストに入れていただければ回収します」と署名用紙を渡しています。

同支部が設置した署名回収ポストは現在8カ所。ポスト周辺の住宅に、「お願い」をそえて署名用紙を配布しました。

同支部長の大西勝栄さんは「まだ始まったばかり。ポストに返ってきた署名用紙は5～6枚ですが、いままでつながりのない方からも署名が寄せられています」と話しています。